

# キッズ ふくしま インタガダ

第5号

2015年6月15日

(発行)

キッズふくしまインタガダ実行委員会  
(事務局)

〒943-0892

新潟県上越市寺町2-24-4

真宗大谷派高田教務所内

TEL:025-524-3913/FAX:025-524-2645

URL:<http://kids-fukushima-in-takada.jimdo.com/>



## 10回目のキッズふくしまを終えて

高田教区第六組 最賢寺

かねこ みつひろ  
金子 光洋

「おいしい金ちゃんまた来たよー!」「おーお帰りー!」毎回こんなやり取りをしてホームステイが始まる。

「ご飯何食いたい?」と聞くと初めて来る子でも「金ちゃん所はお好み焼きとか餃子やろー!」「しかも歩いて買い物行くんですよ!」と返事が返ってくる・・・。「明日は何する?」と聞くと、「あの公園行くんですよ!」と言われる・・・。「そうやで!」と答えると「えー!」とかなんとか言いながら毎回嫌な顔もせず買い物行って、一緒にご飯作って一緒に食べてくれる公園に行けば遊具がなくても走り回って遊んでいる。

うちは車がない。つてゆうか免許持っていない。でも一緒に買い物行ったり、一緒に遊んだりできる。範囲は小さいけど・・・やっていることは大きなことだ。

関わり合いながらの生活。関わるのが嫌になったらひとりになればいい。

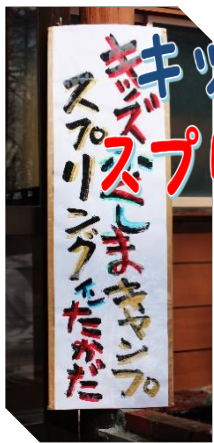
ひとりになっても大丈夫。ちゃんと見てるで。

心の中で何を思ってるんかな。嬉しい、楽しい、悲しい、辛い、泣きたい、叫びたい、いろいろ思ってるよな。いろいろ思ってもいいんだよ。だって人間やもん。

放射能嫌やな。いろんなことできなくなつたな。これからどれくらいこんなことが続くんかな。でもキッズふくしまはこれからも続くで。いつまでも、みんなのことを待ってるで。

また帰っておいでや。ただいまーって、帰っておいでや。





# キッズふくしまインたかだ スプリングキャンプ 2016

2016年 3月26日~31日



1日目 (3月26日)  
池の平  
青少年センター到着

30人の子供たちは元気いっぱいです。暖冬とはいいながらもこれだけの雪が残る「池の平」に驚きと興奮を抑えきれず、あいさつの後はさっそく外遊びが始まりました！



フットサル

雪遊び



夜はウエルカムパーティー。初めて参加してくれた人も、何度も参加してくれている人も一緒になって、班別にレクリエーションを行いました。すぐにみんな打ち解けてくれました。







2日・3日目 (3月27日〜28日)  
 雪上遊び・うどん作り



朝の体操と感話の後は朝食です。  
 食事の準備はみんなで協力しました。「食前・食後の言葉」もスラスラと言えるようになりましたよ。

# 雪遊び

抜けるような青い空の下、雪遊びを存分に楽しんでもらいました。例年よりもかなり雪の量は少なかったのですが、そり遊びや雪合戦、雪洞や雪像づくりなど、丸一日雪の上で過ごしてもらえました。







今年は初めてうどん作りに挑戦。上越市内在住のうどん作り名人から手ほどきをいただきながら、仕込みから伸して切るところまでの全工程を体験しました。夕食後から仕込みを始め、一晩寝かせて翌日の午前中に伸して切るという最終工程を行いました。出来上がったうどんはその日のお昼にみんなで味わいました。

## スタッフ募集!

※ お問い合わせは事務局まで

実行委員会では随時スタッフを募集しています。

～池の平会場において～

- ① 全日程通じての参加
- ② 短時間での参加
- ③ 食事の準備、片付け
- ④ 子どもたちと遊びたい人
- ⑤ 現地への送迎

～ホームステイにおいて～

- ① ホームステイの受け入れ
- ② 食事のみの提供（そば打ち、餃子、BBQなど）
- ③ 催し物や行事の提供（お講、子供会、陶芸教室、各種スポーツなど）
- ④ 資金の援助
- ⑤ 移動の送迎サポート



よろしくお願ひします!

# 今回のキッズふくしままで

## 楽しかったこと

遠藤 柚葉さん

私が「スプリングキャンピング高田」で楽しかったことは、一つ目はうどん打ちです。班に分かれて一生懸命こねて踏んで、たたいのばす事をみんなと協力し合い作りました。自分で作ったうどんは職人とは違い、自分らしい味がしました。おいしかったです。二つ目は、ホームステイ先でのお出かけや、遊びです。スケートに行った時、私はお腹が痛くてあまり滑れませんでした。だんだん慣れてきた所なのに「帰るぞ」と言われたので「うそっ」と思いました。ちよっとガツカリでした。

ホームステイ先で美容師さんが使うマネキンのけしや、ピアノをやった時はまるで自分の家でやっているような感じでした。それくらいみんな優しく接してくれてまた来たいと思いました。

今年から私は中学生なので、次は行けないと思うけど、中学生が参加できるなら、また高田に行きたいと思っています。



食事を終えたら  
ホームステイ先へ出発



昼食前のミニレクリエーション。新聞を使って遊びました。



## 「キッズふくしまインたかだ」の活動にご協力をお願いします！

「キッズふくしま」とは福島第一原発事故を機に始まった、福島県の子どもたちのための保養活動です。

現地の声には、「個人宅の放射能除染が未だに行き渡っていない」、「遊び場である公園に連れて行ったり、遊ばせたりする事が不安」などという声が聞かれます。また子どもたちからも「普段遊んでいた空き地は数値高いから遊べない」、「山に入っちゃいけないって言われた」等、大人は不安からのストレスに、子どもたちは遊び場を失うストレスに悩まされる日々が続いています。

「キッズふくしま」は、大人たちが便利という言葉にごまかされて思考を止め、本当の安全を追求して来なかった事や、原発事故、放射能汚染等の負のバトン子どもたちに渡さなければならない事に対する「ごめんないから始める」活動です。子供たちが感じているストレスの軽減と、受けている内部被ばくの減少を目的として、たとえ一週間という短い期間でも汚染されていない地域で過ごし、思い切り遊んでもらいたいと思っています。ご理解の程宜しくお願い致します。

合わせて運営に対しての助成、またそれに携わるスタッフの知識習得及び技術の研鑽のための助成も募っています。

～皆様からのご寄附をお願いします～

### - 郵便局からの振込 -

口座記号番号 (ゆうちょ銀行)

00500-1-101787

口座名 キッズふくしま たかだ

### - 他金融機関からの振込 -

店番 059 (ゆうちょ銀行)

口座名 キッズふくしま たかだ

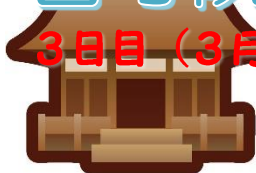
預金種目 当座

口座番号 0101787



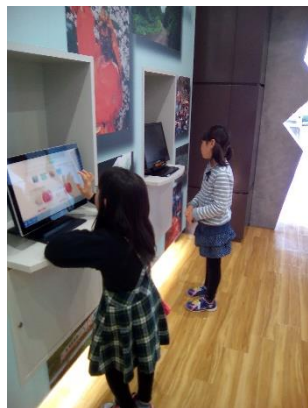
# 各寺院でホームステイ

3日目(3月27日)～6日目(3月30日)  
3泊4日



今回も高田教区内寺院10か寺と新井別院でホームステイの受け入れをさせていただきました。それぞれのステイ先での過ごし方は様々でした。たくさんさんのイベントの他、洗濯や食事の準備などの家事の手伝いをさせてくれた家庭もあり、皆さん家族の一員として迎え入れて、短い時間を楽しく有意義に過ごしてもらえよう工夫を凝らしていました。その一部を写真で紹介したいと思います。

また、受け入れ先のお寺では、地域の皆さんとの交流が行われたり、その地域性に合わせた体験をしてもらったりもしました。皆さんそれぞれの地域の特色を生かした経験もふんだんに取り入れていました。



## ステイ先での様子 ①



サマーキャンプ2016  
開催日決定!

7月30日～8月5日

池の平センターで3泊、  
ホームステイ先で3泊の予定です





## ステイ先での 様子 ②



## ステイ先での 様子 ③



楽しかったにいがた

小嶽 奏さん

ぼくは、スプリングキャンプに参加してたくさん  
の思い出を作ることができました。  
はじめてのうどん作りはこねるのがベタベタに  
なってむずかしかったけど自分たちで作ったうど  
んはとてもおいしかったです。

井上さんのお家にホームステイさせて  
もらい、かわいいねこと遊べてうれ  
しかったです。卓球したり、海で魚つり  
をしたりしてとても楽しかったです。  
魚はつれなかつたけどしんせんアジ  
を食べさせてもらいとてもおいしかっ  
たです。

ぼくは、まだサマーキャンプに参加  
したことがないので、今度は参加して  
海で魚をつりたいです。

たくさんのお思  
い出ができてよ  
かったです。

スタッフのみ  
なさん、井上さ  
んありがとうございました。







# ステイ先での様子 ④



キッズふくしまの活動は以前より聞いていたのですが、参加は今回が初めてとなりました。子供たちは大体が何回も参加していてスタッフにも慣れており、初参加の私は子供たちの勢いに戸惑い、迎えの最中はほぼ会話ができず落ち込みました。その後何とか打ち解け、最終日の送りまで子供達と楽しく過ごせたのではないかと思います。

とにかく子供たちの元気の良さと勢いに驚かされました。私は心配性なので危険かと思ったりケンカしそうでと思うと声を出しそうになるのですが、この場合は学校ではないし、普段のままでもいいからええいい、という声に納得したりしました。原発の不安がない普段が、この子たちには当たり前ではないということを感じ付かされ、元氣すぎるパワーに圧倒され、オロオロしていたら終わっていました。又会ってオロオロさせてもらえたらと思います。

スタッフ 林 康一郎

キッズふくしまに  
参加して

## ホームページを開設しています

これまでの「キッズふくしまインたかだ」の取り組み、今後の予定などを、たくさんの写真と共に随時アップしています。ぜひアクセスしてみてください。

なお、この広報誌のPDFデータもアップしています。印刷・拡散いただければ幸いです。

<http://kids-fukushima-in-takada.jimdo.com/>

※PDFデータは  
カラー紙面です

